一粒耕心

春ねぎ
～甘みが増した品質抜群の一品～

今野　金一さん
ナミエさん
（能代市・成合）

秋田の厳しい冬に耐えて育った春ねぎはたっぷりと糖分を蓄え、抜群の食味とやわらかい肉質が特徴です。また春ねぎは『硫化アリル』という成分が非常に豊富で、血行を高める作用による脂肪燃焼や、風邪の症状改善に役立つなど様々な効果・効能があり、非常に栄養価の高い食材として知られています。

能代市成合に住む今野さんは、そんな甘くておいしい春ねぎを作っている生産者の一人です。ねぎ栽培を始めて20年近くなり、今が旬の春ねぎだけでなく、夏ねぎ、秋冬ねぎと年間を通して栽培しています。春ねぎは5月に播種、7月に定植し播種からちょうど1年ほどで収穫となります。

栽培のポイントについて伺うと、「圃場を数カ所に分けローテーションをさせることによって連作障害等の発生も防いでいます。追肥や防除はもちろんのこと、営農指導員から教わったことをきっちりやるようにし、やわらかくて甘いねぎを出荷することを心掛けています。」と話してくれました。

夫婦二人三脚で栽培している今野さんの『白神ねぎ』をぜひ味わってみてください。

経営規模

ねぎ……50a
キャベツ……15a